

河川増水対策として 水位計の設置を

青木 謙順 議員
(自民みらい/津市選出)

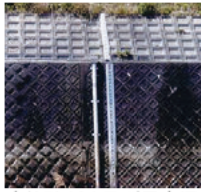


問

洪水の危険がある際に、警戒避難に資する情報を充実させることが重要であり、河川の水位をリアルタイムで把握できる水位計等を設置し、その情報を発信していくことが有効ではないかと考えます。水位の情報が充実することにより、市町が避難勧告等を発令する際に、よりきめ細やかな対応ができるようになるほか、県民の安心感も増すと思いますが、いかがですか。

答

県では87河川の120箇所、今年度は2河川に設置予定であり、現在新たな設置予定はありませんが、近年の集中豪雨で相当な被害が発生しているため、浸水被害の発生状況や市町の水防活動などへの活用状況等を考慮し水位計の設置の必要性を検討するとともに、**⑥**量水標の設置も検討していきます。



水位計(左)及び量水標(右)

○「みえ菌と口腔の健康づくり条例」の成果と課題について ほか

戦後70年の 節目にあたって

中村 進一 議員
(新政みえ/伊勢市選出)



問

戦争の風化が確実に進んでいます。平和の尊さ、戦争の悲惨さを伝えるために、県内各地に残っている資料を、県総合博物館に展示すべきと考えますが、いかがですか。また、来年は戦後70年の節目の年になります。これまで戦後50年、60年の際には平和の尊さを後世に伝える取り組みが実施されてきましたが、来年は県としてどのような考えをお持ちか、お伺いします。

答

県総合博物館における企画展示などについては、今後検討していきます。来年には、シンポジウムや全国戦没者追悼式へのこども代表団の派遣など、戦争体験を語り継げる事業の実施を検討しています。多くの皆さんに改めて平和の尊さと大切さについて考えていただく機会にしていきたいと考えています。



三重県総合博物館

○農政策について ほか

全国学力・学習状況 調査の結果について

大久保 孝栄 議員
(鷹山/熊野市・南牟婁郡選出)



問

今年の三重県の調査結果は残念な結果となりました。県の教育委員会の努力は認めるものの、現場の教職員や保護者と温度差があり、学力向上に向けての思いが教育現場に伝わっていないのではないかと感じますが、いかがですか。

答

市町教育委員会等と連携して、まずは学校が果たすべき役割をきちんと果たすよう支援するとともに、家庭や地域の協力も得ながら**⑦**みえの学力向上県民運動」を着実に進めていきます。

男性看護師の 育成・確保を

今井 智広 議員
(公明党/津市選出)



問

最近、男性看護師が増え大きくなっており、その役割も大変な役割と聞きます。今後の三重県における看護師確保には男性看護師の育成・確保が非常に有効であり、児童生徒への啓発を積極的に行うべきと考えますが、いかがですか。

答

患者のニーズが多様化する中で、今後、男性看護師の育成のあり方を含め、具体的な方策について検討していきます。

用語解説

1 みえフードイノベーション

農林水産資源を活用し、生産者や食品産業事業者、ものづくり企業等の多様な業種や、大学、研究機関、市町、県などの産学官のさまざまな主体の知恵や技術を結集し融合することで、地域が抱える課題を解決し、新たな商品やサービスを革新的に生み出す仕組みのことです。

2 ICT

情報や通信に関連する技術・産業・設備・サービスなどの総称です。(ITとはほぼ同義。)

3 有害物質使用特定施設

水質汚濁防止法に規定する特定施設であつて、特定有害物質(土壤汚染対策法に規定する、カドミウム、六価クロム、鉛、砒素、ふっ素、PCB等25種類の有害物質)をその施設で製造し、使用し、または処理している施設のことです。